

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
I Tスペシャリスト科											
卒業制作 2											
対象	4 年次	開講期	後期	区分	必	種別	実習	時間数	270	単位	9
担当教員	坂部			実務 経験	無	職種					
授業概要											
在学中に学習したことを生かしてグループごとにテーマを決め、作品の製作や自由研究を行います。											
到達目標											
仕事をする上で必要なコミュニケーション能力を身につけ、授業で学んできたことを仕事に活かせる技術力にし、IT分野の技術動向を知り、自分たちで活用できるようになり、さらにプロジェクトマネジメント能力またはプロジェクトに適切に協力して推進させることができるようになることを目標とする。											
授業方法											
卒業制作 1 の継続科目である。卒業制作 1 で決定した制作物に対し、グループで制作に取り組む。まず、タスクの洗い出し・役割分担・スケジュールリングを行う。続いて、スケジュールに沿って制作活動を行う。制作活動中、定期的に会議体を設け、進捗管理・リスク管理・課題管理などを行う。最後にグループ単位での発表を行い、最終的には2月に実施予定の卒業展で制作物のパネル展示およびデモ展示を行う。											
成績評価方法											
作品の内容や完成度、中間発表や最終発表の内容、グループ作業の状況などを総合的に評価する。											
履修上の注意											
卒業制作は、必ず2名以上のグループで行うこととする。タスクの洗い出しと分担およびスケジュールリングをしっかりと行い協力して進めること。提出物は期日を守り必ず提出すること。評価は基本的にはグループ単位で行うので、グループ全体で責任を持って活動すること。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業時間の 4 分の 3 以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
各グループごとに必要に応じて書籍を使用して良い。インターネットの情報や図書館の書籍も積極的に活用すること。											
回数	授業計画										
第 1 回	オリエンテーション（卒業制作 2 の実施趣旨、目標、進め方、および評価方法を理解する）										
第 2 回	計画（1）（制作物が完成するまでの計画を作成する）										
第 3 回	計画（2）（計画について担当教員の承認をうける）										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
I T スペシャリスト科	
卒業制作 2	
第 4 回	計画実施（1）（計画に沿って、詳細設計、製造、品質評価などを行い、アウトプットをだす）
第 5 回	計画実施（2）（計画に沿って、詳細設計、製造、品質評価などを行い、アウトプットをだす）
第 6 回	計画実施（3）（計画作業に加え、進捗会議を行い、プロジェクトの状況を把握し、必要に応じ対策を講じる）
第 7 回	計画実施（4）（計画に沿って、詳細設計、製造、品質評価などを行い、アウトプットをだす）
第 8 回	計画実施（5）（計画に沿って、詳細設計、製造、品質評価などを行い、アウトプットをだす）
第 9 回	計画実施（6）（計画作業に加え、進捗会議を行い、プロジェクトの状況を把握し、必要に応じ対策を講じる）
第 10 回	計画実施（7）（計画に沿って、詳細設計、製造、品質評価などを行い、アウトプットをだす）
第 11 回	計画実施（8）（計画に沿って、詳細設計、製造、品質評価などを行い、アウトプットをだす）
第 12 回	計画実施（9）（計画作業に加え、進捗会議を行い、プロジェクトの状況を把握し、必要に応じ対策を講じる）
第 13 回	計画実施（10）（計画に沿って、詳細設計、製造、品質評価などを行い、アウトプットをだす）
第 14 回	計画実施（11）（計画に沿って、詳細設計、製造、品質評価などを行い、アウトプットをだす）
第 15 回	計画実施（12）（計画作業に加え、進捗会議を行い、プロジェクトの状況を把握し、必要に応じ対策を講じる）